

## 2019 年度卒業後アンケート調査

共愛学園前橋国際大学短期大学部  
(旧 明和学園短期大学)  
2019年10月

### 1. 卒業生を対象としたアンケート調査

- (1)調査対象 2019年3月に卒業した卒業生  
 (2)調査方法 ①就職先訪問時に聞き取る方法  
 ②就職先訪問できない場合は、企業へ郵送して調査を取る方法  
 ③卒業生の自宅へ郵送して調査を取る方法  
 (3)調査期間 2019年6月～10月  
 (4)回収率 ① 57% (24件/42件)  
 ② 70% (7件/10件)  
 ③ 35% (6件/17件)  
 全体 53% (37件/69件)

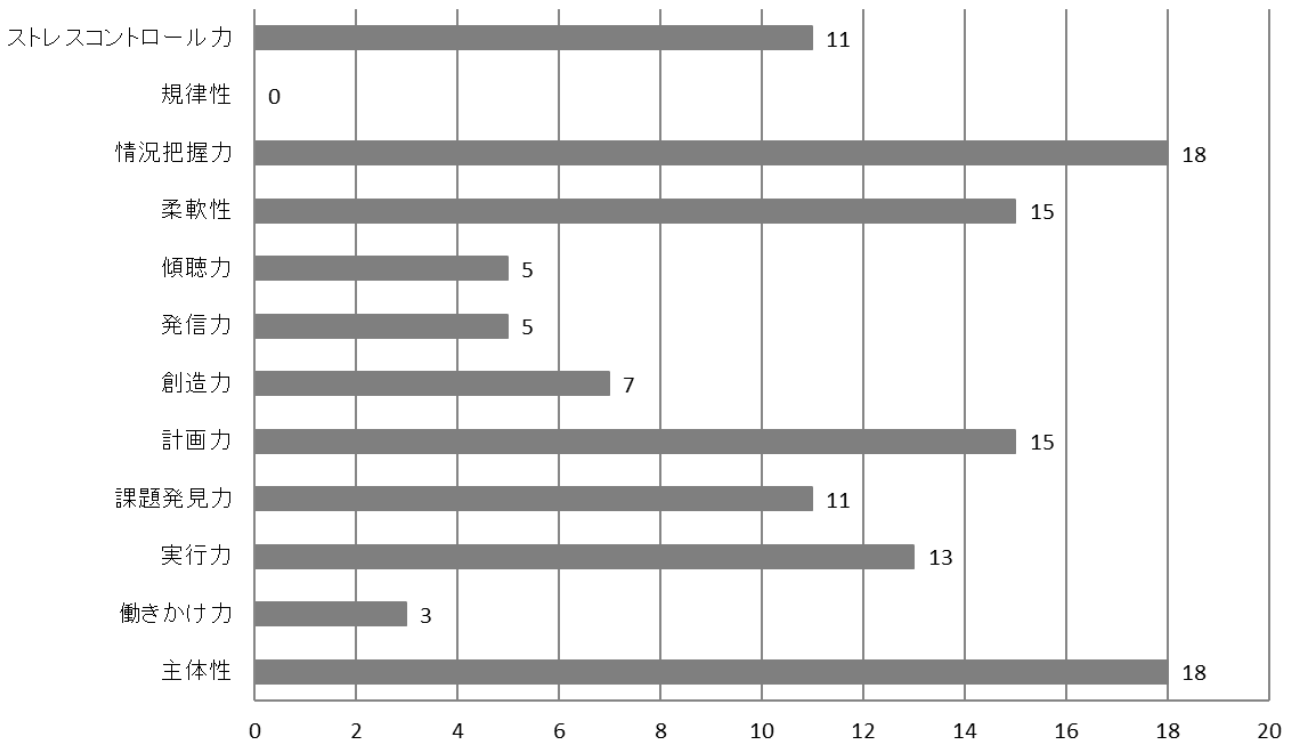
(アンケート1)	4月以来、今まで働いてきて、 <b>在学中に学んだもの</b> のうち、どのような授業や教育内容 (インターンシップ・ボランティア活動・マンボウなど) <b>が役に立ちましたか。</b>
授業	栄養学各論、臨床栄養、栄養指導論実習Ⅱ、臨床栄養学、食品関係知識
	教職で学んだプレゼン等
	手遊びの授業、実践的な授業、教職
	パネルシアターが誕生日会で役に立った。手遊びは時間が余った時に使える。
実習	教育実習、校外実習、校内実習、調理実習・施設実習、障害児保育
	一日の流れや業務の進め方は理解しやすかった
	コミュニケーション、笑顔等
	大量調理について学んだり経験したことは役に立っている。
インターンシップ	異年齢の人とのコミュニケーションの取り方を学ぶことができ役に立った。
	食育を1時間担当した。インターンシップの経験がなければ泣いていた。
地域子育て支援活動 (子育て広場マンボウ)	食育の勉強は保育園で働く上でとても勉強になった。 異年齢のかかわり方が、夏季保育で役に立った
ボランティア活動	先生の受け止め方や声掛けの仕方、子どもを見ることなど日常のささいな言動が役に立っている。
卒業研究	調理技術、高齢者の食を研究した卒業研究。
その他	学校で色々なことに挑戦できたのは役に立っている。レポートで期限を守るなど大切だと思う。
	学んだことはすべて役に立っていると思う。特に専門的な知識は重要で、今も時々教科書を見直すことがある。

(アンケート2)	また実際に働いてみて、 <b>在学中に自分が主体的に学んでおけば良かった授業</b> や教育内容（インターンシップ・ボランティア活動・マンボウなど）はありますか。
授業	障害児保育、乳児保育、解剖生理学、栄養指導論Ⅰ、実習Ⅱ、解剖生理学、基礎科目全て教職をとっておけばよかった。（報告、まとめ、指示など）
	特に集団給食。食事摂取基準とか分かっているようで身につけていなかった。（反省）
	栄養士としての基礎的知識。調理技術と献立作成。
	衛生管理や献立作成をもっと学修したかった。味の組み合わせにも悩むことが多い。
	集団調理の仕事の流れや塩素の作り方など学んでおけばよかった
実習	施設実習、調理実習
	校外実習では働く姿勢を学べた。
地域子育て支援活動 (子育て広場マンボウ)	マンボウで食育の内容を沢山身に付けておけばよかった。
ボランティア活動	実習以外でもボランティアなどたくさんの園にも行けばよかった。
	ボランティア活動に参加して、いろいろな保育の仕方を学んでおけば良かった。
その他	健康面の知識、病気の病状等の知識
	人の前に立ったり、指揮をとる経験
	気になる子どもへの対応
	全部、時間があるときに勉強するべきだった。
(アンケート3)	<b>明短で学ばなかったこと（身に付かなかったこと）</b> で、どのような授業や教育内容（インターンシップ・ボランティア活動・マンボウなど）があれば、 <b>実際に働くときに役立つ</b> と思いますか。
	教材を作る（パネルシアター、スケッチブック、ペープスカートなど）実践的なもの
	パソコンなどでお便りを作る。
	リトミックは子どもの表現力や発想力、聴く力、感じて思うように動かすというとても複雑ではあるが、知っているとても楽しい保育ができると思う。
	知的障害について、昆虫や植物、病理学
	集団給食の現場の経験がもっと必要。
	アレルギーのある子どもでも食べられる料理やおやつ、代替品をもっと学んでおけばよかった
	衛生管理の勉強を学生のうちからしておいた方が、働くときに役立つ
	温冷配膳食の体験がしたかった。
	コミュニケーション力、プレゼン力、パソコンをより詳しく
	マナー講座、ビジネスマナー（電話対応、報告の仕方、礼儀等）

(アンケート4)

社会に出て、**在学中どんな能力をつけておけば良かった**ですか。特に必要な能力を3つ選んでください。

### 社会に出て在学中どんな能力をつけておけばよかったか



卒業生の声	授業中、先生が言っていたことが少しずつ分るなと思うことが増えてきたと思う。 理論的なことだけでは対応できないことも多く、先生の思いが聞ける授業がどれほど大切だったのかと身にしみて感じている。
	もっと資格を生かしたいと思うようになった。
	マンボウでの活動が1番活かしています。
	自分が思っていた以上に体力も必要であり、現場の先生は常に子どもたちのことをみている
	色々な知識を学修してきたが、現場に出ると実際の場面でその知識をどう使うかが大切だと感じた。
	実際の現場では様々な問題があり、知識よりどう対応するかを考えることが大変である。
	しっかり学んで、力をつけておくべきだと思います。
企業からの声	一番はもっと学生のうちに栄養士に必要なことを学んでおけば今こんなに苦労することはなかったかなと思います。 食中毒を出さないためにも日々意識しながら働いています。
	こどもに対して『大好きだよ!』という気持ちを声や表情などで伝えてくれています。
	延長保育を毎日担当している。少しおとなしい性格である。頑張っている。
	1歳児担任。よく頑張っている。他の先生ともコミュニケーションを取れている。育てていきたい。
	3歳児に入る。生き生きしている。素直で頑張っている。久しぶりの新人なので皆で大切に育てたい。
	最初はおとなしかったが徐々に慣れて、素直で皆とのコミュニケーションが取れています。素直が一番です。
	4月から一生懸命勤務している。元気で明るいのが良い。3代栄養士は明和短大の卒業生。
	それぞれカラーは違うがまじめで信頼出来る人材を育成している印象はある。
前任の栄養士が強く引継のところで苦しんでいるようだったが、現在はとても良く頑張っている。周囲にも可愛がられており、しばらくはこの施設で力を発揮してくれるものと期待している。	
大変よくやっているので助かっている。自宅から遠いが遅刻もなく立派である。調理もできるので安心して任せられる。人当たりもよく信頼している。	